

interview 1
代表取締役に聞きました

どのような会社か教えてください



静岡オーガニック
抹茶株式会社
代表取締役 杉谷 道也さん

- 中山産地の茶業再生・人材活性化、世界的な抹茶の産地化を目指します

● 当社は、有機抹茶を中心とした緑茶のグローバル産地を目指し、お茶の輸出拡大に取り組む複数の茶商と有機栽培に取り組む茶農家の方たちの共同出資によって設立された会社です。

● 国内外の消費者の有機抹茶に対する多くの需要に応えるために、川根本町と島田市、藤枝市を中心とした競争力のある生産体制を築き、有機抹茶の一大産地化を目指しています。

● この町を含む静岡県の中山間地域では、土壌や気候の特徴を生かした良質な茶の生産に取り組んできました。しかし、近年は茶の国内需要の減少に伴う茶価格の低下により、持続可能な茶業の継続が困難になっています。そのような問題を解決するために、川根本町を拠点に中山間地域の中核として取り組んでいきたいと思ひます。

● この町の茶業は商業、工業と一体となって地域の活性化のために取り組んでいくことが重要です。静岡茶の復権のために、地域社会に影響を与え、地元産品を国際社会に普及させるグローバルな事業を目指すとともに、持続可能な循環型農業を継承し、新しい市場を開拓していくように努めます。

interview 2
社員に聞きました

この町でお仕事していかがですか？

● 実家が茶業を営んでいることもあり、私もいつかお茶の仕事に関わりたいと思っていました。

● 総務部として事務全般を担当していますが、わからないことがあれば関係会社の社員の方がていねいに教えてくれます。



総務・経営・事務
生産グループ
小平 未央さん

● 有機抹茶工場は近隣市町でも珍しく、この町の観光名所になるかもしれません。イベントなどを企画して、お茶の魅力を広く発信し、観光客を呼び込めればと思っています。そして地域の方たちと一緒にこの町を盛り上げていきたいです。

● この町の自然が大好きで自転車やバイクで何度も訪れていました。豊かな環境の中で仕事ができることに大変喜ばしく思います。

● 品質保証を管理する上で重要なことは、お客様の健康と安全を第一に考えることです。当社の有機抹茶を世界市場に輸出することも視野に入れていますので、国際基準に見合う品質保証規格の取得を目指しています。

● でも理念だけが先行してもいけません。まずは地域で作られたものが販売され、生産者の皆さんにしっかり還元されるように取り組んでいきたいです。



品質保証部長
深井 克彦さん

この町で豊かに働くということ



静岡オーガニック抹茶株式会社が有機抹茶加工工場を設立しました



● 当日挙行された竣工式には、鈴木町長をはじめ、工場設立に携わった関係者など約100名が出席し、工場の新しい門出を祝いました。

● 9月20日、静岡県中西部の茶商や茶農家による共同出資会社「静岡オーガニック抹茶株式会社」が、青部地区に有機抹茶加工工場を設立し、操業を前に竣工式が行われました。
● この日、近隣市町から関係者約100名が参加し、新たな施設の門出を祝いました。式典では、杉谷道也代表取締役が「皆さんの支援のおかげで今日を迎えることができました。有機抹茶の国際的な産地化を目指していきたい」と期待を込めて話しました。

● 同工場は、国内外の有機抹茶の大規模需要に対応するため、本町と島田市、藤枝市を中心とした競争力のある生産体制を構築しようと、国の「産地生産基盤パワーアップ事業」の補助金を受けて設立され、10月から本格的に稼働しています。
● 有機抹茶を必要とする国内外の飲食関連業者などに向けては、抹茶原料の供給や商品開発を行い、また、本町のような中山間地では茶業振興と人材活性化事業を展開していく予定です。